

次回のかどまパークミーティングも...

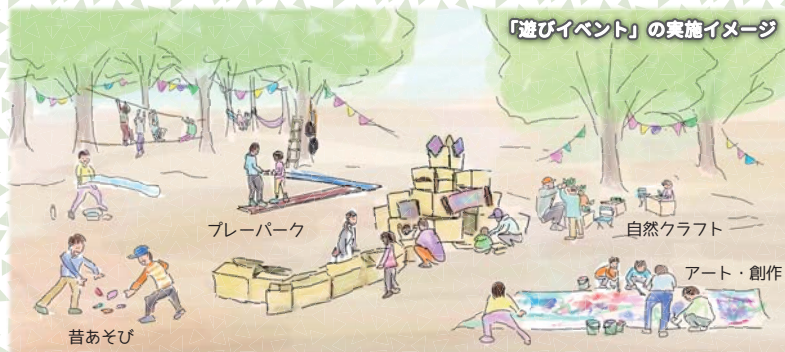
第3回も引き続き各地域でパークイノベーションゲームを実施します。地域のまちの特徴や、公園の周辺環境も考えながら、地域の公園がどんな公園になったらよいかを、一枚の大きな公園マップに表現します。参加ご希望の方は、下記担当課までご連絡ください。

地域ごとに開催!!



- | | |
|--|--|
| <p>1 はすはな中学校区
日時：令和3年11月14日（日）10時～
場所：中塚荘（門真市民交流会館）</p> | <p>4 第4中学校区
日時：令和3年11月13日（土）10時～
場所：千石東自治会館</p> |
| <p>2 第2中学校区
日時：令和3年12月4日（土）10時～
場所：地域高齢者交流サロン</p> | <p>5 第5中学校区
日時：令和3年12月5日（日）10時～
場所：弁天池公園管理事務所</p> |
| <p>3 第3中学校区
日時：令和3年11月28日（日）10時～
場所：市役所本館大会議室</p> | <p>7 第7中学校区
日時：令和3年12月12日（日）10時～
場所：門真市民プラザ</p> |

かどまパークキッズチャレンジ 子ども園長大募集!!



弁天池公園で「遊びイベント」を一緒に考え開催してくれる子ども園長を募集します!

詳しくは、こちら（門真市ホームページ）をご確認ください。



担当課
問合せ
申込み

門真市まちづくり部道路公園課整備グループ
電話：06-6902-6603（平日9時～17時30分）
FAX：06-6902-1323
メール：ken05@city.kadoma.osaka.jp

門真市の公園に関する情報は
こちら

門真市ホームページ
「公園・緑化」

かどま パークミーティングNEWS 第2号



かどま パークミーティング って?

門真市内の全公園 166箇所を対象に、市民のみなさんとともに、「公園がどんな場所になったらいい?」「どんなふうに使いたい?」「自分たちにもできることは?」といったことを考える全4回の市民ワークショップです。



第2回かどまパークミーティング開催!

第2回は、令和3年9月から10月にかけて、6つの各中学校区で開催しました。地域にはどんな公園があるのか、動画などで確認するとともに、『地域の公園がどんな公園になったらよいか』を、カードゲーム形式で楽しく考える『パークイノベーションゲーム』を行いました。



各地域でいろいろな方々にご参加いただきました!

◆かどまパークミーティング開催予定◆

第1回 令和3年7月25日
みんなが憩える、魅力あふれる門真市の公園とは?

第2回 令和3年9月～10月 ※中学校区ごとに開催
わがまちの公園はどんな公園?

第3回 令和3年11月～12月 ※中学校区ごとに開催
わがまちの公園を考えよう!

第4回 令和4年1月～2月頃
みんなが憩える、魅力あふれる公園を目指して!

『パークイノベーションゲーム』を通じて どんな公園になったらよいか考えました

「大きな公園」「中くらいの公園」「小さな公園」それぞれの大きさを考えながら、どんな公園になったらよいかを、「利用者（だれが）」「利用内容（何ができるか）」「必要な施設（そのために必要なものは）」の3つの組み合わせで考えました。



意見交換＜まとめ＞

まずは、地域の公園の紹介動画を見ながら、地域にどんな公園があるか確認しました。その後、大きな公園、中くらいの公園、小さな公園の大きさを考慮しながら、参加者それぞれで「利用者」「利用内容」「必要な施設」の組み合わせを考えました。

普段から公園を利用している参加者の方々からは、自分が公園を利用する中で、「もっとこんな風に使えたらいいな」と感じていること教えていただきました。また、自分たちだけではなく、「地域のお年寄りの方が休憩できるように」とか、「子ども達ももっとのびのびと遊べるように」といったように、様々な利用者の立場になって、どんな公園になったらよいか、考えていただきました。

さらに各地域で、中くらいの公園が多い地域と少ない地域、また、小さな公園がたくさんある地域など、地域の公園がどんな状況かを考えながら、地域の特徴に応じた利活用の考え方に関するご意見もいただくことができました。

意見交換＜各地域での意見のまとめ＞ これからの地域の公園について、各地域で特に多かった意見や、特徴的な意見をまとめました。

はすはな中学校校区

ボール遊びなど、子ども達にもっと遊ばせてあげたい。

子どもも楽しく遊べて、親もリフレッシュできる、若者が立ち寄りやすい公園に。

コミュニティ形成のきっかけになるような地域の人たちが集まれる公園に。

＜コミュニティ形成のきっかけづくりに公園を活かそう＞
＜子ども達がのびのび遊べて、子育て世代が使いやすい公園にしよう＞

第4中学校校区

子どもや若者にも利用されて、活気が感じられる公園になれば、みんな安心して利用できる。

お年寄りが休憩できるスポットが、公園に限らずまちなかのところどころにあることが大事。

子ども達の遊び場と、お年寄りの健康づくりが一緒にあると、見守りにつながる。

＜子どもや若者の活気があふれ、安心して使える公園にしよう＞
＜地域の見守りにつながる、多世代が過ごしやすい公園にしよう＞

第2中学校校区

まちなかの小さな公園は、特に高齢者や幼児向けの公園として使えそう。

施設併設型の公園は、雨の日も使えそう。

子どもの年齢層によって遊びやすい公園を、詰め込みすぎず、必要なものを絞って！

＜お年寄りや幼児連れの親子が使いやすい公園にしよう＞
＜子ども達が遊びやすいように、公園を個性化して有効活用しよう＞

第5中学校校区

世代間交流、子ども同士の出会いの場所に。

弁天池公園は、今の利用を大事に、すべての世代が使いやすい。プラス、お祭りやキッチンカーなどあれば若者も来てくれそう。

中くらいの公園は若者や働く人にも使ってもらえるように。小さな公園は幼児連れやお年寄りが落ち着いて過ごせるように。

＜大・中・小公園を使い分け、それぞれの規模に応じて使い方を特化しよう＞
＜交流の場として公園を活かそう＞ **＜弁天池公園をもっと使いこなそう＞**

第3中学校校区

初心者キャンパー向けのキャンプ体験や、大学生の屋外実習の場として活用できたらよい。

乳幼児向けとお年寄り向け、それぞれの公園が隣接していると交流が生まれるのでは。

必要な施設がそろった地域で管理しやすい公園。ルール・マナーを意識してもらえるように看板などを。

＜若者や子育て世代が使いやすい公園にしよう＞
＜コミュニティを育む場として公園を充実させよう＞

第7中学校校区

中くらいの公園も大きな公園も、近所の人にとっては身近な公園。

小さな公園こそ、身近で使いやすく。散歩や買い物でたら立ち寄れるように。

子どもの成長に合わせた遊びができる公園。遊具だけじゃない、子どもに考えさせながら遊ばせられる公園。

＜中は小を兼ね、大は中・小を兼ねながら、規模に応じて多様な使い方ができるようにしよう＞
＜小さな公園・中くらいの公園は、多様な遊びができるように特化しよう＞